

PRESS RELEASE



総合医療センターデイケアセンター新設

医科大学クオリティの医学的な介護福祉サービスを提供

【本件のポイント】

- 本学として3箇所目のデイケアセンターを設置
- センター長はリハビリテーションの専門医
- 今後も積極的に介護福祉事業を展開する予定

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）総合医療センター（同守口市病院長・杉浦哲郎）は、同病院南館3階に「関医デイケアセンター・滝井」（センター長・菅俊光、リハビリテーション医学講座診療教授）を3月1日（金）に開設しました。これは、現在すでに稼働している「関医デイケアセンター・香里（大阪府寝屋川市）」「関医デイケアセンター・くずは（同枚方市）」に続く本学3つ目のデイケア拠点で、リハビリテーション医学講座菅診療教授がセンター長を務める、1回1時間程度の短時間利用を前提としたリハビリ特化型施設です。

また、本センターでは従来の2施設と同様本学リハビリテーション医学講座所属の医師や、附属医療機関で幅広い経験を積んだ作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・看護師が密接に連携し、高度な医学的知見に裏打ちされたリハビリテーション医療を提供。身体機能の回復だけでなく、心身ともに明るく、自分らしい生活を送ることができるよう利用者様をサポートします。鏡に映る映像とコンピュータ技術を用いたリハビリ機器や、筋力強化・疼痛治療が可能な治電気刺激装置など、最新の機器を揃えて介護保険の範囲内でも最新の技術を用いたリハビリを受けることができます。さらに、リハビリ効果の測定も最新の体組成分析装置を用いて行います。

本学はこれまで、北河内医療圏における基幹医療事業者として、超急性期から慢性期・回復期に至るまで医療サービスを提供してきました。今後は、そうした従来の医療サービスの品質向上・発展に取り組みつつ、介護・福祉領域における事業展開を積極的行います。これにより“病気になる前”からの医療的な介入・支援を実践し、北河内医療圏に暮らす人々の健康で自分らしい生活の維持、健康寿命の延伸に貢献します。

■「関医デイケアセンター・滝井」概要

住 所	〒570-8507 大阪府守口市文園町 10-15		
電 話 番 号	06-6993-9502	F A X 番 号	06-6993-9504
営 業 時 間	月曜～金曜 9:00～17:00 第1・3・5土曜 9:00～13:00		
加 算 内 容	リハビリテーションマネジメント加算（Ⅰ～Ⅲ） 生活行為向上マネジメント加算 短期集中リハビリテーション加算 理学療法士等強化加算		

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

別添資料



「関医デイケアセンター・滝井」に導入された機器の一例

2



同センターは、本学総合医療センターリハビリテーションセンターと併設されています

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp